

宿毛市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（資料編）

1. 住宅耐震化の現状（平成 30 年度住宅・土地統計調査より）

住宅総戸数	8,420 戸
耐震性有の住宅戸数	6,577 戸
耐震性無の住宅戸数	1,843 戸

2. 耐震改修の目標値

年間 60 棟の耐震改修を目標値とする。

3. 耐震化を促進する取組

（1）戸別訪問実施計画

①過去の戸別訪問

対象物件：昭和 56 年以前に建築された住宅

対象地区、実施期間：宿毛市全域（平成 27～平成 30 年度）2,558 戸

訪問内容：宿毛市自主防災会連絡協議会に委託

リーフレット等を用いた耐震化の必要性・補助制度の説明

耐震診断希望の有無の確認

訪問結果（所有者、所在地、連絡先等）の記録・整理

②現在の取り組み内容

対象地区：宿毛市全域

戸別訪問実施期間：令和元年度～

訪問内容：公益社団法人高知県建築士会宿毛支部に委託

リーフレット等を用いた耐震化の必要性・補助制度の説明

耐震診断希望の有無の確認

訪問結果（所有者、所在地、連絡先等）の記録・整理

③今後の計画

対象地区、実施期間：宿毛市全域（令和 7 年度）

訪問内容：公益社団法人高知県建築士会宿毛支部に委託

リーフレット等を用いた耐震化の必要性・補助制度の説明

耐震診断希望の有無の確認

訪問結果（所有者、所在地、連絡先等）の記録・整理

(2) 診断を受けた住宅所有者に対する啓発活動

- ・耐震診断の結果報告時に、耐震改修費用の目安となるように平均工事費や工事費の中央値等を示した冊子を配布。
- ・診断済みで設計・改修未実施の住宅を対象に、個別に電話し今後の意向を聞き取り、再度補助事業の説明を行う。

(3) 事業者育成・事業者情報の提供

①事業者育成講習会（県主催、一部市町村共催）

令和元年度

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回

低コスト工法講習会

名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2 回

事業者登録推進講習会 3 回（大月町、田野町、安田町、香美市）

耐震改修技術学校 4 回

令和2年度

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回

低コスト工法 WEB 講習会

名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2 回

令和3年度

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回

低コスト工法 WEB 講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催

事業者登録推進講習会 1 回

令和4年度

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回

事業者登録推進講習会 2 回

令和5年度

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 2 回

低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催
（対面版 2 回、オンライン版 9 月～ 2 月）

事業者登録推進講習会 1 回

耐震改修技術学校 1 回

令和6年度（予定）

耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 2 回

低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催

（対面版 2 回、オンライン版 9 月～ 2 月）

事業者登録推進講習会 2 回

耐震改修技術学校 2 回

②事業者情報

県ホームページに登録事業者一覧を掲載しているほか、来客に名簿を提供。

③住宅所有者向け耐震改修相談会

電話相談窓口を開設し、面談による相談も受け付けている。

（4）その他の普及啓発活動計画

①広報誌、回覧板による周知

・広報誌等を活用して、住宅の耐震化を啓発する。

（平成 26 年度～令和 6 年度）

②住民説明会の開催

・地域の防災学習会・自主防の会で住宅耐震の制度について説明。

・イベント時に防災ブースを設置し、住宅耐震の制度について説明

（平成 26 年度～令和 6 年度）

③地震危険度マップの作成・公表

・県ホームページに震度分布図、津波浸水予測を掲載

・宿毛市ホームページに地震・津波ハザードマップを掲載

④住宅耐震啓発パンフ配布

・住宅の耐震化を啓発するためのチラシ、冊子を配布。

（平成 26 年度～令和 6 年度）

⑤その他

住宅の耐震化のための補助事業の概要を市内で放送されている CATV で放送。

4. 関係団体との連携

戸別訪問及びその他の普及啓発活動において、県、高知県住宅・建築物耐震改修支援機関及び建築関係団体等と連携して活動に取り組む。

5. 実績の公表

該当年度の戸別訪問件数、耐震診断・耐震設計・耐震改修工事の実績を取りまとめ、次年度の7月末までに公表する。

なお、過去の実績については実績一覧表のとおり。